

令和4年度町政懇談会記録

- 1 会議の名称 令和4年度町政懇談会（梅高区）
- 2 会議日時 令和5年1月27日（金）午後7時から午後8時20分まで
- 3 開催場所 梅高地域振興センター
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 梅高区 参加住民12名
 - (2) 執行機関 町長 藺田靖邦、副町長 秋元伸哉、教育長 山下 斉
(出席課長) 情報政策課長 坂下、教育総務課長 平松、税務住民課長 竹野
(書記・庶務) 観光商工課室長 服部、
(その他職員) 建設課主幹 小笠原、税務住民課主幹 山岸
- 5 内容
 - (1) 行政からの報告（町長・副町長・教育長）
 - ・これからの取組みと今後のまちづくりの方針
 - ・デジタル技術を活用した情報サービスの向上
 - ・町の教育方針について
 - (2) 町民の皆さんとの意見交換
- 6 発言の内容
 - (1) 事前質問に対する回答
 - (問) 梅高グラウンド区民広場は、令和6年度に完工し、令和7年度に引き渡しの予定になっている。広場の完成後は、町で維持管理していただきたいが、可能か。また、町管理とした場合には、区で自由に使えなくなってしまうか。
 - (答) 梅高地区河川環境整備事業は、平成28年度から着手し、令和4年度は

水路整備を行っています。現在の完成予定は令和6年度で、令和7年度に引渡しの予定となっています。完成後の広場の町管理は可能かということについては、本事業を進めるにあたり、引渡し後の管理は、地元地区で行うことで調整してきた経緯があります。引渡し後の管理については、道路愛護、河川愛護事業等で対応して頂きたいと考えますが、地区で管理できない、町管理となる場合の地区のメリットとしては地元地区での管理は無くなりますが、デメリットとして、広場の利用にあたっては、利用規則等を新たに設ける必要があり、利用上の制限が生じることが考えられます。

(問) 台風15号により崩落した梅高中央線は、地区の主要道路部分であり、早期の復旧をお願いしたい。また、復旧にあたっては道路の河川化防止対策を考慮していただきたい。※前回の台風では、道路が川になり、一カ所に集中してあふれ、大量の水が、路肩、山を削り、崩落の原因となった。

(答) 復旧工事の工程については、令和5年9月に発注予定、令和6年3月に完成の予定となっています。復旧にあたっての道路の河川化防止対策については、路面排水が路肩に流れないように構造物を設置する計画で、道路横の水路の整備も計画しています。

(2) 意見交換

(住民) 柿間沢に架かっている橋を渡ってすぐの場所で、台風15号豪雨により山からの土砂が道路まで流出した。その際、道路上の土砂はきれいに撤去してくれたが、道路から山側に倒木や土砂がそのまま残っている状態である。また、沢沿いの土地も石積が流出してしまい、電柱まで約1mのところまで浸食されている。今後、同様の大雨が降った際に心配である。一度現場を見てほしいと建設課には伝えたが、その後どうなったか教えてほしい。

(町長) 柿間沢の状況は把握しています。何らかの対策を実施したいと考えています。

【回答】 堆積土砂の撤去、護岸の修復を実施します。

(住民) 区民グラウンドの管理の件だが、以前、土木事務所と町、地区が出席しワークショップ等をし、その頃は地域住民も皆若く、グラウンドは地区で管理すると確かに言った経緯がある。しかし、当初計画より完成が 5、6 年遅れ地区住民も高齢化してしまい、グラウンドも広いため管理は大変である。少し、町でも応援してくれないか。

(町長) 当時と状況が違うことも理解できます。後日、回答します。

【回答】 地区の現状を把握し、今後地区の関係者と協議していきます。

(住民) 台風の被害で通行止になっている町道梅高中央線は 1 年以上通行できないとのことだが、子どもが高郷に遊びに行けない。車両通行止はやむを得ないが、せめて歩行者の通行ができるようにならないか。

(町長) 状況を見て判断します。後日、回答します。

【回答】 バリケードにロープを巻き、山側に歩行者用通路を設置してあります。安全を確認しながら通行してください。

(住民) 梅高中央線は、建設課に依頼しトラロープを張ってもらい、歩行者は通行できるはずだが、学校で子どもは通ってはダメと言っているのか？

(住民) ブルーシートが風で舞い上がり危なくて通れない。

(課長) 学校等に確認し、改めて回答します。

【回答】 学校から子どもに対し、特に通行を規制する連絡はしていません。

また、道路上のブルーシートにつきましては路肩に設置し直し、安全に通行できるようにしました。

(住民) 去年の8月ころ土木事務所が区民グラウンドの芝を刈ってくれた。刈りに来た業者に「短く刈ってほしい」と要望したが、「短く刈りすぎると枯れる可能性がある」と言われ対応してもらえなかった。長い芝ではボールが転がらないのでグラウンドゴルフができない。久野脇や高郷のグラウンドゴルフ場は10日に一度くらいの頻度で芝を刈っている。かつては芝刈り機を購入してもらい自分達で刈ることも考えたが、高齢で難しくなってきた。何とか、グラウンドゴルフができる環境にしてほしい。

(町長) 状況を把握して後日回答します。

【回答】 地区の要望を県に伝え、今後地区の関係者と協議していきます。

以上